

## 【新(賛助)会員紹介】

9月15日に開催された理事会において承認され、賛助会員に新たな仲間が増えました。

### 新光重機 株式会社

所在地・千葉市中央区

代表者・中尾 繁昭 代表取締役



## 【編集後記】

協会会報「機械土工」は、昭和50年8月(1975年)に第1号を発刊しております。B5版で52ページにも及び、編集後記には「このたび、「機械土工」という名で機関誌を作り、広く業界関係の記事を編集したいと考え、まずこの第1号を試作してみました。今後下記事項を取扱って行きたいと考えております。①各調査資料②施工関係③新機種④現場情報⑤会員間の意見の交換、その他」と書かれております。タイプライターで打たれており、文章はおそらく、当時専務理事・事務局長を務めておりました山下哲之助氏が書いたものと思われます。その後、第5号までは月刊誌として、第6号からは隔月の発行となっており、昭和54年1・2月号(通巻19号)まで発行されております。

その後は昭和57年1月号(第23巻・第1号)として、当時出版されていた「月刊けんせつ・西村代表者」の巻頭に8ページを挟み込む形で発刊され、昭和59年11月号(第25巻・第11号)まで続けておりました。

また、昭和60年1月(第21巻・第1号)からは月刊誌「建設機械・日本工業出版」の巻頭に同様8ページを挟み込む形で発刊し、平成4年2月号(第29巻・第2号)で終わっております。(なお平成3年10月号より編集人保坂益男)

なお、平成4年3月号よりは、協会が直接出版する月刊誌・会報「機械土工・通巻169号」として24ページ立てB5版で復刊しました。平成15年1月号(通巻297号)からはA4版と一回り大きくなり出版を続けておりました。しかし、平成22年3月号(通巻383号・編集人保坂益男)で、皆様に休刊のお知らせもなく出版が途切れてしまいました。

出版を継続できなかったことにつきましては、編集人として、また協会事務局の実質責任者として誠に申し訳なく、心からお詫び申し上げます。

反省の上になんて、このたび令和2年10月号(通巻384号)から再度復刊に挑戦すべく出版に漕ぎ着けました。今後再度皆様の情報源として、また機械土工業界のPR誌としての役割を担うため、協会のホームページ欄にも公表したいと存じます。「会員の意見・声」等いただければ幸いです。

・編集人保坂益男 拝

※会報誌「機械土工」は毎月15日発行予定です。皆様からの情報提供および投稿をお待ちしております。なお、投稿の際は毎月月末までにお願ひします。(担当・総務 北澤、桶谷)

一般社団法人 日本機械土工協会

2020年10月号 通巻384号

発行人 山梨 敏幸

〒110-0015 東京都台東区東上野5丁目1番8号

編集人 保坂 益男

TEL 03-3485-2727

URL:<http://www.jemca.jp>

E-mail:[info@jemca.jp](mailto:info@jemca.jp)